

貯法：室温保存
使用期限：外箱等に表示の使用期限内に使用すること
規制区分：処方せん医薬品（注意－医師等の処方せんにより使用すること）

承認番号	22400AMX00840000
薬価収載	2012年12月
販売開始	2012年12月

ルアーフィット
 ポリエチレンアンプル

コンドロイチン硫酸製剤

コンドロイチン硫酸ナトリウム注射液200mg「日医工」

Chondroitin Sulfate Sodium

コンドロイチン硫酸エステルナトリウム注射液

【禁忌（次の患者には投与しないこと）】

本剤に対し過敏症の既往歴のある患者

【組成・性状】

1. 組成

コンドロイチン硫酸ナトリウム注射液200mg「日医工」は1管（20mL）中コンドロイチン硫酸エステルナトリウム200mgを含有する。
 添加物として等張化剤を含有する。

2. 製剤の性状

性状	pH	浸透圧比
無色～淡黄色澄明の水性注射液で、わずかに粘性がある	5.0～6.5	0.6～0.9(生理食塩液に対する比)

【効能・効果】

進行する感音性難聴（音響外傷を含む）、症候性神経痛、腰痛症、関節痛、肩関節周囲炎（五十肩）

【用法・用量】

コンドロイチン硫酸エステルナトリウムとして、通常成人1回20～300mgを1日1回静脈内又は筋肉内注射する。
 ただし、鎮痛の目的で使用する場合には、経口投与が不可能な場合又は経口剤で効果がみられない場合にのみ使用し、経口投与が可能になった場合には速やかに経口投与に切り替えること。
 なお、静脈内注射は急性症状にのみ使用すること。

【使用上の注意】

1. 慎重投与（次の患者には慎重に投与すること）

薬物過敏症の患者

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

(1) 重大な副作用（頻度不明）

ショック

ショック様症状があらわれることがあるので、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

(2) その他の副作用

	頻度不明
過敏症 ^{注)}	発疹、熱感
適用部位	注射局所の疼痛

注：発現した場合には投与を中止すること。

3. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているため、減量するなど注意すること。

4. 適用上の注意

投与時

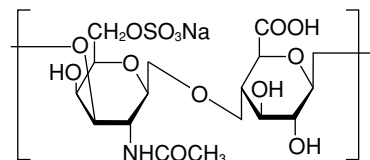
筋肉内注射にあたっては、組織・神経等への影響を避けるため、下記の点に注意すること。

- 1) 同一部位への反復注射は行わないこと。
- 2) 神経走行部位を避けるよう注意すること。

- 3) 注射針を刺入した時、激痛を訴えたり、血液の逆流をみた場合は直ちに針を抜き、部位をかえて注射すること。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：コンドロイチン硫酸エステルナトリウム
 (Chondroitin Sulfate Sodium)



性状：白色～微黄褐色の粉末で、においはないか、又はわずかに特異なにおい及び味がある。

水に溶けやすく、エタノール(95)、アセトン又はジエチルエーテルにほとんど溶けない。

本品の水溶液（1→100）のpHは5.5～7.5である。

本品は吸湿性である。

【取扱い上の注意】

安定性試験

本品につき加速試験（40℃、相対湿度75%、6ヵ月）を行った結果、コンドロイチン硫酸ナトリウム注射液200mg「日医工」は通常の市場流通下において3年間安定であることが推測された。¹⁾

【包装】

コンドロイチン硫酸ナトリウム注射液200mg「日医工」
 20mL×50管（ポリエチレン容器）

【主要文献】

- 1) 日医工株式会社 社内資料：安定性試験

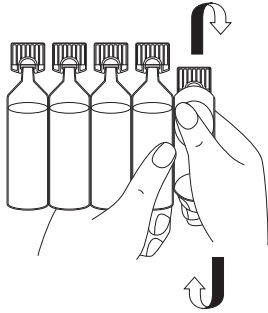
【文献請求先】

主要文献欄に記載の文献・社内資料は下記にご請求下さい。

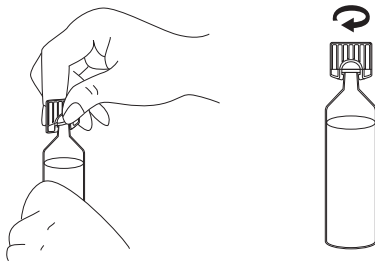
日医工株式会社 お客様サポートセンター
 〒930-8583 富山市総曲輪1丁目6番21
 ☎ (0120)517-215
 Fax (076)442-8948

ポリエチレン容器の使用方法

①ポリエチレン容器の結合部分をねじって切り離して下さい。



②頭部をねじ切って下さい。



③注射筒をセットし、直接吸引することもできます。
吸引しにくい場合は、容器を押して下さい。

